

市議会だより なかま

No.197

Shigikaidayori NAKAMA
2026.2.10

<https://www.city.nakama.lg.jp>

3月 6月 9月 12月

■ 中間市議会からのお知らせ	12	■ 一般質問	6 11	■ 12月定例会の概要と議決結果	3 6	■ 常任委員会行政視察報告	2
----------------	----	--------	---------	------------------	--------	---------------	---

令和 7 年 (2025 年)

明治 42 年 (1909 年)

今回の写真は、堀川運河です。世界遺産 10 周年記念なかまヘリテージフェスにて堀川運河のライトアップが行われました。

中間唐戸から下流の 100m にかけて、運河内に鞠型竹灯籠が設置され、光で彩られた非日常空間が広がっていました。

総合政策委員会（10月27日～29日）

委員長 大和 永治

■京都府京都市

学びの多様な学校について

京都市立洛風中学校は、不登校経験のある子どもたちに多様な学びの場を提供する公立の学びの多様な学校です。特色ある教育課程を編成し、年間授業数を770時間にするなど、ゆとりある学習環境を提供しており、併設された教育相談総合センターとの連携も行われていました。

■兵庫県小野市

夢と希望の教育について

小野市では、東北大学の川島隆太教授の脳科学理論に基づく教育が展開されており、「おの検定」や「小中一貫教育」、「16か年教育」など市独自の様々な取組によって、子どもたち一人一人の可能性を引き出し、未来を切り開く力を育む教育が行われていました。



▲京都市立洛風中学校前



▲小野市役所前

市民厚生委員会（10月21日～23日）

委員長 下川 俊秀

■山口県周南市

終活情報登録制度について

周南市では、高齢者が緊急連絡先やリビングウィル、遺言書の保管場所等の終活に関わる情報を市に事前登録しておくことで、本人が病気や事故などで意思表示ができなくなった時や死亡時に、関係機関等からの照会に応じ市が本人に代わって情報を開示する取組が行われていました。

■大阪府大阪狭山市

ファミリー・サポート・センターについて

おおさかさやまファミリー・サポート・センターは、子育ての援助を受けた人と援助をしたい人が会員登録し、相互援助活動に関して行政が連絡・調整をする事業です。援助活動の他にも、子育てに関する講座や会員が集まる企画等が定期的に行われていました。



▲周南市役所前



▲大阪狭山市議場内

産業消防委員会（11月4日～6日）

委員長 田口 善大

■愛知県蒲郡市

三世同居・近居住宅支援補助金について

蒲郡市では、近隣他市に比べ合計出生率が低いことを課題として捉え、子育て・高齢者世帯の支援を目的として、市外から転入し市内の親と新たに同居または近居（市内）を始める世帯に対し、新築・リフォーム・購入の費用の一部補助が行われていました。

■三重県明和町

道路・公園施設等包括管理業務委託について

明和町では、高齢化率が高く、インフラの維持管理に携わる担い手の高齢化や、近隣の市町と比べ道路等の保有量も多いことを課題として捉え、効率的・効果的な維持管理を目指した官民連携の取組として、民間事業者を活用した包括的民間委託が行われていました。



▲蒲郡市役所前



▲明和町役場前



◀行政視察報告書は、中間市議会 HP に掲載しています。

12月定例会の概要と結果(11月25日～12月11日)

令和7年第6回(12月)定例会におきましては、同意案1件、諮問1件、承認1件、議案27件が提出され、11月25日から12月11日までの17日間で審議されました。12月定例会において審議された主なものについて、ご紹介します。

全会一致で同意・適任・承認・可決した議案

- ・同意案第4号 教育委員会委員の任命について(田中健一郎)
- ・諮問第1号 人権擁護委員候補者の推薦について(有馬周子)
- ・承認第4号 専決処分を報告し、承認を求めることについて(和解することについて)
- ・第53号議案 令和7年度中間市一般会計補正予算(第7号)
- ・第55号議案 令和7年度中間市特別会計国民健康保険事業補正予算(第3号)
- ・第56号議案 令和7年度中間市特別会計国民健康保険事業補正予算(第4号)
- ・第57号議案 令和7年度中間市住宅新築資金等特別会計補正予算(第2号)
- ・第58号議案 令和7年度中間市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)
- ・第59号議案 令和7年度中間市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
- ・第60号議案 中間市一般職職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例
- ・第61号議案 中間市一般職職員の給与に関する条例及び中間市一般職職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例
- ・第62号議案 中間市特別会計設置条例の一部を改正する条例
- ・第65号議案 中間市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- ・第68号議案 中間市部落差別をはじめあらゆる差別の解消の推進に関する条例の一部を改正する条例
- ・第69号議案 中間市人権教育啓発審議会設置条例の一部を改正する条例
- ・第70号議案 中間市下水道条例の一部を改正する条例
- ・第71号議案 中間市火災予防条例の一部を改正する条例
- ・第72号議案 中間市水道事業給水条例の一部を改正する条例
- ・第73号議案 中間市布設工事監督員の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例
- ・第76号議案 公の施設の指定管理者の指定について(中間市チャレンジショップ)
- ・第77号議案 中間市行橋市競艇組合規約の変更について
- ・第78号議案 福岡県田川地区消防組合と中間市との間における消防通信指令事務の委託に関する規約の制定における協議について
- ・第79号議案 屈折はしご付消防自動車の購入について

賛否が分かれた議案

議案 番号	議案名	議員名（議席番号順）															議決 結果
		植 本	堀 田	小 林	田 口 善	原	森 上	田 口 澄	掛 田	阿 部	原 口	迫 田	大 和	柴 田	大 村	下 川	
市長提出議案																	
第 54 号 議 案	令和 7 年度中間市一般会計補正予算 (第 8 号)	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	原案 可決
第 63 号 議 案	中間市手数料条例の一部を改正する 条例	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	原案 可決
第 64 号 議 案	中間市市立保育所設置条例の一部を 改正する条例	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	原案 可決
第 66 号 議 案	中間市家庭的保育事業等の設備及び運 営に関する基準を定める条例の一部を 改正する条例	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	原案 可決
第 67 号 議 案	中間市放課後児童健全育成事業の設備 及び運営に関する基準を定める条例の 一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	原案 可決
第 74 号 議 案	中間市災害派遣手当等の支給に関する 条例	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	原案 可決
第 75 号 議 案	中間市乳児等通園支援事業の設備及び 運営に関する基準を定める条例	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	原案 可決

○ 可決

令和 7 年度中間市一般会計補正予算（第 8 号）

歳入歳出追加額 **5 億 9,747 万円**

(歳入歳出総額 **209 億 2,968 万円**)

【原案可決された事業の一部】

旧曙下水処理場跡地整備工事 790 万円

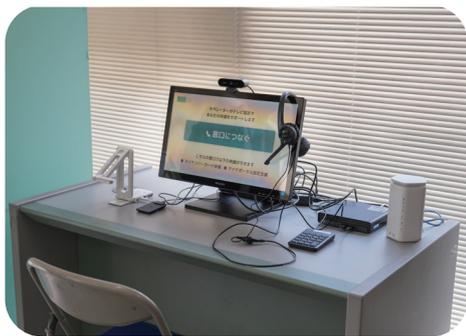
中央二丁目の旧曙下水処理場跡地について、コミュニティ広場の再編に伴い、同広場と一体活用することを前提に、駐車場等の用地として民間事業者への長期貸付を検討しています。令和 8 年度早期の事業着手を目指し、整備を実施します。



▲旧曙下水処理場跡地

【原案可決された事業の一部】

マイナンバーカードオンライン窓口業務委託 174万4千円



▲オンライン窓口

市民サービス向上を目的として、マイナンバーカードの申請・更新に係る手続きをするための専用オンライン窓口を設置します。

【設置場所】

市役所、総合会館、地域交流センター

体育文化センター空調機設置、屋上防水改修工事 1億4,819万7千円

空調機が故障し、利用者の安全性に支障をきたしています。夏期であっても、安全で安心して利用できるよう空調機を設置します。

また、経年劣化により雨漏りも発生しているため、屋上の防水工事も行います。

早急を実施し、災害時の指定緊急避難所の機能を確保します。



▲体育文化センター

小学校・中学校屋内運動場空調設備設置工事実施設計委託 1,873万5千円

児童生徒が屋内運動場（体育館）で安全で安心して活動ができるように空調機設置に向け実施設計を委託します。早急を実施し、災害時の指定緊急避難所の機能を確保します。

【対象】

市内小学校・中学校屋内運動場（体育館）10箇所



▲中間東小学校屋内運動場（内観）



▲中間東小学校屋内運動場（外観）

【内 容】

コンビニ交付の利用を促進し、証明書の交付に係る利用者の利便性向上、市民課窓口の混雑緩和を図るため、証明書の交付を受ける場合の手数料について、コンビニ交付による場合には200円とするものです。

【対象の証明書】

住民票の写し、住民票記載事項証明書、印鑑登録証明書、所得証明書、課税証明書、所得課税証明書

【料 金】

市役所窓口交付の場合：300円 コンビニ交付の場合：200円

【期 間】

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

一 般 質 問 目 次

P 1 1	P 1 0	P 0 9	P 0 8	P 0 7
<p>▼訪問介護における駐車場の確保（※）</p> <p>▼学校施設再編</p> <p>▼中間市の医療</p>	<p>▼学校給食費の無償化の今後</p> <p>▼水道料金の改定の問題</p> <p>▼エアコンの購入助成（※）</p>	<p>▼物価高騰に対する支援</p> <p>▼動物虐待と治安の維持</p> <p>▼民生委員の現状と今後のあり方</p>	<p>▼青少年育成</p> <p>▼高齢者の介護予防事業</p>	<p>▼自治会加入者の減少に対する取組</p> <p>▼校区まちづくり協議会の運営（※）</p>
<p>▼子育て支援の充実</p> <p>▼高齢者で低所得者の住宅支援</p> <p>▼介護施設や介護従事者</p>	<p>▼市内の空き家の現状とその活用</p> <p>▼市内の文化活動グループやサークルへの支援</p>	<p>▼若い世代、特に女性が働きやすい環境づくり（※）</p> <p>▼地域特性に応じた中間市独自の移動手段の確立</p>	<p>▼高市内閣総理大臣の所信表明演説を踏まえ、</p> <p>▼中間市がどのように政策的連携を進めていくか</p> <p>▼本市の雑草に関する抜本的な対策（※）</p>	
植本 種實	田口 澄雄	掛田 るみ子	原 舞	堀田 克也
				森上 晋平
				大村 秀三
				阿部 伊知雄
				大和 永治
				原口 佳三

（※）は紙面の関係により掲載できなかった質問です。



森上晋平議員
清和会



高市内閣総理大臣の所信表明演説を踏まえ、中間市がどのように政策的連携を進めていくか

源比率が3割と、非常に財政基盤が脆弱な自治体です。

しかしながら、国の施策の意図を正確にとらえ、効率かつ的確な財政運営を図ることで、我が国の政策実現の一助となるよう、努めていきます。

議員 高市内閣の少数与党状況を踏まえ、演説の中で政権の基

本方針と矛盾しない限り、各党からの政策提言を応益柔軟に、真摯に議論するとの柔軟性が、私は中間市や地方との協働を後押しすると考えています。

積極財政の交付税増額を活用して福岡北部圏の成長モデル構築を図ることについて、本

市長 本市は、自主財源に政策的連携を進めていくのか、市の見解の詳細を伺います。

市の見解を求めます。
市長 地方の自立的成長を支えるため、教育への重点投資、産業基盤の強化が重要だと認識しています。

国においては、積極財政のもとで、地方一般財源の充実や、デジタル分野など、先端技術を中心とした地域投資の拡大が議論されていますが、その具体的な規模や、配分方針は、今後の国の予算編成過程を注視する必要があります。

本市としては、国・県の動向を的確に把握し、交付税や補助金等の活用を最大限図りながら、都度ごとに必要性が認められる分野への戦略的投資を進めていきます。

国の示す地方創生モデルに資するような地域経済圏づくりへの検討を進めていきたいと考えている次第です。



大村秀三議員
創希改



地域特性に応じた中間市独自の移動手段の確立

スマートフォンや電話で予約すると、底

井野の集落地や通谷・太賀などの住宅地まで車両が迎えに来て、10人乗り程度のワンボックス車両が地域内を周回し、病院や買い物などの目的地へ乗り合いで送迎するデマンド型交通があります。

坂道や狭あい道路が多く、路線バスが入りにくい中間市の地域特性にも対応しやすく、高齢者の方や免許返納後の移動手段としても有効と考ええます。

底井野・通谷・太賀といった地域の実情

を踏まえ、中間市独自のデマンド型乗り合い交通サービスの導入を検討する考え

はありますか。
都市計画課長 現行のコミュニティバスに代わり、予約に応じてAIが自動でルートを決めて走る乗合のAIオンデマンドバスの導入を検討中です。来年10月スタートを目標に調整を進めています。

議員 JRや筑豊電気鉄道を軸とした駅プラットフォーム地域交通のネットワーク化を、今後の地域公共交通計画にどう位置づけられますか。

都市計画課長 中間市地域公共交通計画では、鉄道を都市間移動の根幹を担うもの、コ

ミュニティバスを鉄道や路線バスへのアクセ手段を確保するものとそれぞれ位置づけています。これにより地域公共交通ネットワークを形成することを目指し、事業を展開していきます。

議員 市民参加による交通利用促進の仕組みづくりについて、現在のコミュニティバスや路線バスの赤字を踏まえ、より効率的で持続可能な中間市独自の交通モデルの実証実験を行う考えはありますか。

建設産業部長 AIオンデマンドバスの運行開始に向け、各校区ごとに予約などの利用方法の説明会を実施する予定であり、開始前にはチラシの全戸配布を行います。利用促進については、運行開始後、利用状況等を把握した上で検討します。

上で検討します。



阿部伊知雄議員
公明党



市内の空き家の現状とその活用

市内にある空き家の件数を伺います。

都市計画課長 令和2年度調べで562件です。

議員 空き家は、売却や賃貸用などの不動産会社管理のものに分けられます。市内にあるこれらの空き家の活用について伺います。

都市計画課長 空き家バンク制度を活用し、売却や賃貸を促進することで、空き家の発生を抑制するよう努めています。

議員 市内在住の方が市内の空き家購入を希望された場合、市の助成制度はありますか。

都市計画課長 市外の方が空き家購入または賃貸される場合には助成を行う移住政策はありますが、市内の方が購入する際の助成制度はありません。

議員 親が中間市在住でその子どもが市内の空き家を購入する場合に補助金を出してはいかがですか。

若い世代の定住促進や人口流出の抑制、高齢の親の見守りによる介護・医療費の抑制にもつながると思います。市の見解を伺います。

建設産業部長 人口減少や高齢化の進行に伴い、市全体で移住定住の政策を見直す時期であると認識します。

ているため、他部署が所管する政策とも調整しながら助成制度を検討します。

市内の文化活動グループやサークルへの支援

市が認定する文化活動を行うグループやサークルはいくつありますか。

生涯学習課長 市全体では61団体あります。

議員 サークルなどの活動が参加しやすくなれば、高齢者の交流促進や認知症予防、市の活性化にもつながります。

文化・生涯学習活動を行いやすい環境整備について、今後の予算配分を検討していただきたいと思えます。市の見解を伺います。

生涯学習課長 適正な予算配分について検討し、支援を継続します。

子育て支援の充実

保育所や認定こども園の待機児童数について伺います。

こども未来課長 昨年の4月1日は0人、本年4月1日現在では16人です。特に0歳児と1歳児の入所希望が多く、増加傾向が続いている状況です。

議員 待機児童の増加は、一時的なものか、捉えているのか、それとも今後も続く可能性が高いと見ているのか、どう分析されていますか。

こども未来課長 特に0歳児、1歳児の待機児童が多いことから、早期に仕事へ復帰しようとする保護者の方が増加しているものと推測しています。



大和永治議員
新風クラブ



このことから、保育

需要は今後も高い状態が続くものと見込んでおり、待機児童対策は継続的な課題であると認識しています。

今後、定員の弾力的な運用、受入れ枠の拡大、既存園との調整などにより、保育ニーズに応じた受入れ体制の確保に努めていきます。

議員 子ども医療費の通院・入院の自己負担額について、完全無償化を検討していますか。

医療保険課長 完全無償化は、今後の検討課題として認識していますが、医療機関の負担増や保険料への影響など、慎重に判断する必要があります。

現状は、限られた財源の中で制度を維持しつつ、県には助成拡充を、国には全国一律の制度創設を要望しています。

議員 出産や育児に関する給付金制度について、今後の見直し予定はありますか。

健やか育成課長 令和7年4月から妊婦支援給付金事業が始まり、本市でも妊娠届時と妊娠8か月以降の2回、5万円の現金、または5万5千ポイント給付を行っています。

また、保健師、助産師による伴走型の相談支援を実施し、妊娠から子育てまで切れ目のない支援を行っています。

見直しについては、現時点では予定しておりませんが、引き続き支援の充実に努めていきます。

12月定例会「一般質問」



原口佳三議員
公明党



高齢者で低所得者の住宅支援

身寄りのない方は介護施設に入れればよいのですが、介護度や所得によって入れないのが現実です。高齢で低所得の方に配慮した住居が現在市内にありますか。

議員 今後、高齢で低所得の方が住める住居や施設等の建設予定はありますか。

建設産業部長 シルバーハウジングのような施設を建設する予定はありません。

議員 中間市高齢者総合保健福祉計画の中の「支えあい共に住み続けるまちづくり」の基本理念のもと、シルバーハウジングのような施設を増やし、高齢の方が安心して暮らせる魅力あるまちづくりに取り組んで下さい。

介護施設や介護従事者

介護従事者の賃金や待遇など、国・県の処遇改善に関する施策を受け、市内介

護施設や介護従事者に市独自の支援は行なっていますか。

介護保険課長 市が指定する地域密着型サービス事業者等に対し、国・県からの通達に基づき介護従事者の賃金や処遇改善に関する施策の補助金や研修等の周知は行なっています

が、市独自の支援はありません。

議員 外国人労働者を雇用する際に、施設に対し、市からの援助はありますか。

介護保険課長 介護施設従事者として外国人を雇用するに当たり、国・県からの補助事業はありますが、市独自の補助金等はありません。

議員 介護施設や介護従事者への支援など、高齢の方やご家族が安心して暮らさう、高齢者に優しいまちづくりをお願いします。

議員 介護施設や介護従事者への支援など、高齢の方やご家族が安心して暮らさう、高齢者に優しいまちづくりをお願いします。



堀田克也議員
明政クラブ



自治会加入者の減少に対する取組

自治会加入率の推移を伺います。

安全安心まちづくり課長 本市の自治会加入率は令和7年現在46・9%で、10年前と比較するとマイナス15・4ポイントで、年々減少傾向となっております。

議員 若い世帯や転入世帯への加入促進策を伺います。

安全安心まちづくり課長

組織している構成員を伺います。

安全安心まちづくり課長 自治会、民生委員児童委員、老人クラブ連合会、婦人会、PTAなど、地域を取り巻く様々な人々によって構成されています。

議員 事業内容を伺います。

安全安心まちづくり課長 だてを考えることが重要だと思えます。校区まちづくり協議会の運営について、設置された時期及び目的を伺います。

安全安心まちづくり課長 平成25年から29年までの間に6校区全てで設立されており、住みやすい校区づくりのため、地域行事の開催や、地域課題の解決を目的としています。

議員 今後の協議会のあり方を伺います。

安全安心まちづくり課長 情報発信を行って若い世代の認知度を高め、参加しやすい環境づくりを行います。

議員 持続可能なまちづくり協議会へ成長させていけるよう、しっかり取り組んでください。

青少年育成



原 舞議員
おれんじの会



中間市こども計画では具体的施策として、青少年の非行防止と有害環境の浄化や、青少年健全育成に対する市民意識の高揚などが挙げられています。

それぞれの活動の中心的存在である青少年育成市民会議及び青年問題協議会の役割と活動内容を伺います。

生涯学習課長

青年問題協議会は青少年の指導・育成保護や矯正に関する施策について調査審議するための行政主体の組織です。

ナカマ・スマイル・ビッグプロジェクトを掲げ、小中学校の正門前で朝の挨拶運動などを行っています。一方、青少年育成市民会議は青少年

年問題について広く市民の総意を結集し、青少年の健全な育成及び非行防止を図るための市民主体の組織です。

少年の主張大会、各種研修会、巡回補導、交通安全指導、紙飛行機大会やドッジボール大会などを実施しています。

議員 団体が持つ本来の事業目的を共通理解し、協働することが重要です。行政の伴走支援をお願いします。

要です。行政の伴走支援をお願いします。

高齢者の介護予防事業

ケアトランポリンわいわい教室の代替となる介護予防事業の展開と進捗状況を伺います。

介護保険課長

脳と体に効果的な介護予防教室として、脳トレ二

ングとニュースポーツを組み合わせた教室を新たに実施します。早い地区では11月から開催されており、今後も開催地区の拡大に努めていきます。

議員 職員のアウトリーチの必要性について、市の見解を伺います。

市長 地域課題を解決するためには、市職員が自分の担当のみならず全員の問題として、地域の方々と共に汗をかき、行政の考えを市民に伝え、一緒に活動することが大事です。

議員 地域住民、民間企業、専門職、行政職員が協働で課題解決に取り組むことがまちづくりとなり、地域共生社会の実現につながります。こどもたちにも、信頼関係の上

に成り立つ市民協働をお願いします。



掛田るみ子議員
公明党



物価高騰に対する支援

物価高騰にあえぐ市民の生活を支えるため、経済支援策について伺います。

未来創造部長 国から地方自治体への重点支援交付金の拡充が掲げられており、本市でも市民の暮らしを守り地域経済を下支えできよう同交付金の活用に努めます。

議員 今回の交付金を既存事業の補填や新年度の給食費無償化等の財源に使うことがないのか伺います。

副市長 財源調整に充てる考えはありません。給食費無償化等の財源については、今後の予算編成過程を踏まえ検討します。

議員 今回の交付金は

物価高騰への負担軽減が主目的であるため、新年度予算とは切り離して考えるべきです。市民のため直接家計を潤す交付金の活用を求めます。

動物虐待と治安の維持

動物虐待の情報が寄せられました。これも犯罪であり、決して見過ごすことはできません。庁舎内で情報を共有した上で対策を講じるべきです。例えば、庁議で関係課に協力を仰ぐべきではないでしょうか。

副市長 情報共有については、職員向けの掲示板機能を利用し、職員間での情報周知の徹底と、関係部署に対し警戒態勢の構築や再発防止に向けた対策を行います。

議員 今回の交付金は

市長 関係機関との情報共有を進め、地域住民に見守りのお願いをするとともに、防犯カメラの設置等を検討します。

民生委員の現状と今後のあり方

民生委員不在の自治会における相談や見守りの対応状況と、委員選出のあり方を伺います。

福祉支援課長 民生委員不在の自治会では、市や自治会、又は他自治会及び校区毎の民生委員代表が対応しています。

保健福祉部長 委員選出が自治会の負担となっているため、関係団体と協力し、負担が軽減される選出方法を模索していきます。

1 2月定例会「一般質問」



田口 澄雄議員
日本共産党



学校給食費の無償化の今後

期間を来年3月までに限っていますが、その後の対応について伺います。

教育部長 令和8年度も、予算を要望しています。

議員 今後も無償化を続けるのか伺います。

市長 国における学校給食費の無償化の進捗を見極めつつ、本市での新たな安定財源の確保に向けた取組、交付税、補助金等を活用し取り組んでいきます。

議員 財政調整基金の額を見ると、十分財源は確保されていると私は思います。国や県が行わなければ市は行わないと言っているようにしか聞こえません。

無償化における不登校や長期欠席、あるいはアレルギーでの

弁当持参の児童等に対する配慮について伺います。

教育部長 現在は実施していませんが、今後、他自治体の取組を参考に検討をしていきます。

水道料金の改定の問題

今後の料金改定の予定を伺います。

環境上下水道部長

当初は令和8年4月と考えていましたが、再検討した結果、改

定時期を1年延期し、適正な料金の検討、市民への周知を行う期間としました。

議員 国を挙げて物価高対策を検討してい

る中、時期的に問題ではないですか。

環境上下水道部長 本市の水道料金は、40年以上改定を行っておらず、県内で2番目に安

価な料金設定となっております。

経済情勢は厳しいですが、料金改定を行わなければ水道事業の継続が困難となるため、

このタイミングで料金の改定が必要と判断し、令和9年4月の改定に向けて準備を進めています。

議員 一般会計からの繰入れを検討してはどうでしょうか。

上水道課長

水道事業への一般会計からの繰入れは、現在まで実績がありません。

議員 他市では一般会計からの繰入れ出資も行われていますので、参考にして、今後の議論を進めて欲しいと思います。

中間市の医療



植本種實議員
明政クラブ



市内の多くの病院は急性期型の病院です。療養型または在宅医療を行う病院を建て

てはどうですか。

健やか育成課長 訪問医療を中心とした診療所を新たに建設する予定はありません。

しかし、在宅医療の重要性は高まっているため、既存の医療資源を最大限に活用し、地域全体の在宅医療提供体制や環境整備が重要だと考えます。

議員 必要と認めるならば、アンケートや、市民との話し合いを通じて、市民の求める病院を探ってはどうか。

市長 アンケートの提案も含め、検討して

いきたいと思っています。

学校施設再編

なぜ、中間中学校と中間東中学校への編成なのですか。

教育総務課長 東部と西部のそれぞれの地域に1校ずつ新中学校を配置し、市内全域を約3キロ圏内の区域に網羅することで、

通学負担が軽減できることが理由です。

議員 令和10年4月に開校予定ですが、間に合うのですか。

教育総務課長 現在、新中学校の敷地において整備の方向性や校舎等の配置計画等を複数案検討している段階です。本年度中に実施計画として施設整備の方向性を固め、同時に開

校年を改めて検討していきます。

議員 開校時期が伸びるといことですか。

教育部長 現在、実施計画を策定していますので、その結果を見て、改めて時期を考えていきます。

議員 新築による学校再編で財政状況は悪化しませんか。また、基金の積立はありますか。

総務部参事 学校再編を含む今後10年間の行政需要の予測が財政調整基金の残高を大きく超過した状況であるため、事業の取捨選択が必須となります。また、公共施設補填のための基金の特定目的基金はありません。

議員 積立もなく、財政状況も厳しいのであれば思いとどまる、又は規模を縮小するなどの方策を考えた方がよいのではない

でしょうか。

《中間市議会からのお知らせ》

町村議会議員研修に参加しました



▲研修の様子

令和8年1月9日、福岡県町村議会議長会主催の議員研修会に中野議長、掛田副議長、原議員、阿部議員、原口議員が参加しました。

当日は、元福島県会津若松市議会議長の目黒章三郎氏が講師として招かれ、「誰のための議会か～議員が成長するには～」について講演されました。

市議会の情報を発信



本会議・委員会のライブ・録画映像はYouTubeで配信しています。

以下のQRコード以外にも、中間市議会のHPのバナーからもご覧いただけます。



本会議 録画配信
QRコード



委員会 録画配信
QRコード

Follow Me!



Instagram

定例会の開催情報や日々の議会の活動内容を随時発信しています。

是非、アカウントをフォローしてチェックしてください。

nakamashigikai 検索



次の定例会は、3月3日(火)から開催する予定です。

議員の一般質問は3月5日(木)午前10時から行う予定です。

本会議及び委員会の日程は決まり次第、中間市のホームページに掲載します。

次の定例会 問合せ：議会事務局 ☎ 246-6220



会期日程 QRコード

公共施設での議会の生中継について

中間市役所、ハピネスなかま、なかまハーモニーホール及び地域交流センターにて、議会の生中継を行っています。議会開催日が休館日の施設では、中継は行いませんので、ご注意ください。

ハチケングループ



有限会社 八幡建設



株式会社 九商

飲食部 うどん処 ひら田



藤木建設株式会社

- ◆ 土木建築工事業 ◆ 下水道更生管工事業 (SPR工法)
- ◆ 管・水道施設工事業 ◆ とび・土工事業 ◆ 舗装工事業
- ◆ 土壌改良及び地下環境保全 (リテラ工法)

〒809-0030 中間市中央1丁目9番30号1階
TEL 093-246-2355 FAX 093-246-0158



ISO 9001:2015
03338-01
ISO14001:2015
09631-01



■点字・声の市議会だよりなかまを発行しています
目が不自由な人に「市議会だよりなかま」を点字または朗読テープにてお届けします。詳しくはお問い合わせください。
【問合せ】 議会事務局 ☎ (246)6220